

特定非営利活動法人
シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団 定款第54条に基づく細則

総則に係る細則	第 1 条（事務所および事業報告書などの公開について）
会員に係る細則	第 2 条（入会資格） 第 3 条（入会手続き） 第 4 条（入会日） 第 5 条（入会金および会費） 第 6 条（一時休会） 第 7 条（退会手続き） 第 8 条（退会日） 第 9 条（除名） 第 10 条（賞罰）
円滑な運営に係る細則	第 11 条（特別顧問および顧問） 第 12 条（事務局） 第 13 条（業務部） 第 14 条（事業部） 第 15 条（音楽部会） 第 16 条（会議）
資産および会計に係る細則	第 17 条（管理の方法）
附 則	施 行 日
添 付	別 紙 入会要項（入会に係る細則） 別 紙 会員資格一覧（会員の種類・総会資料） 別 紙 職責一覧（総会資料） 別 紙 様式（00-001 号）入会申込書 別 紙 様式（00-002 号）一時休会申請書 別 紙 様式（00-003 号）退会届 別 紙 その他の様式

特定非営利活動法人
シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団



特定非営利活動法人 シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団 定款第54条に基づく細則

総則に係る細則

（事務所および事業報告書などの公開について）

第1条 特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団定款（以下、定款という）第2条規定のとおり、この法人の主たる事務所を福岡県久留米市北野町46番地6に置くが、特定非営利活動促進法（以下、法という）第二十八条第一項の定める備え置き書類等については、福岡県久留米市野中町1015にも常備し、法第二十八条第二項の定める関係書類等の閲覧請求があった場合は、その閲覧場所を前述の2箇所の中から理事代表が指定する。

会員に係る細則

（入会資格）

第2条 この法人の会員は、定款第7条および第8条、ならびに別に定める入会要項の要件を充たし、また定款・細則を遵守しなければならない。また、組織の一員としての自覚と責任を持ち、活動には積極的に参加すること。

- a. 活動中に発生した個人の権利は、City Winds 久留米市民吹奏楽団(NPO)に帰属すること。
- b. 本会が組織決定した活動方針に対し、会員個人の主義主張や意見が異なる事を理由に、その活動を勝手に欠席または離脱してはならない。

（入会手続き）

第3条 この法人に入会を希望する者は、次の手順で手続きを行わなければならない。

- 1. 正 団 員 正団員として入会しようとする者は、入会申込書（様式00-001号）に、第5条に定める入会金を添えて、理事代表あてに申し込むものとする。
 - 2. 一般団員 一般団員として入会しようとする者は、入会申込書（様式00-001号）により、理事代表あてに申し込むものとする。（但し18才未満の者は保護者の同意書を添付の事）
 - 3. 研 修 員 将来、この法人の正団員や一般団員を目指す者を研修員として、入会申込書（様式00-001号）により、理事代表あてに申し込むものとする。（但し18才未満の者は保護者の同意書を添付の事）
- a. 提出の際は、本人(記載事項)確認のため身分証明書を提示すること。（未成年は保護者の承諾を以て確認するので不要）

（入会日）

第4条 前条の手順により入会を申し出た者の入会日は、理事代表が入会を認めた日とする。

- 2. 入会申込書を受理した理事代表は、その日から14日以内に入会の可否を決定し本人に通知する。入会を認めた正団員(法上の社員)は、所轄庁に届け出る社員名簿に記載する。
- 3. なお、入会を認めないときは、定款第7条各項第3号の規定の通り、その理由を付した書面をもって本人にその旨を通知する。

（入会金および会費）

第5条 入会金 及び 会費は社員総会で定めた額（入会金＝¥1,000-、会費＝毎月¥1,000-）とし、入会金は入会を申請する時、会費は当該月の月末までに経理担当に納付すること。

- a. 会費は、毎月1日（基準日）に社員または団員（休団中を除く）資格を有する会員に支払い義務を課し、月末までに当月分を現金で納付すること。
- b. 会費は、12ヶ月分を一括して前納する事を認め、前納額は×10ヶ月分を以て12ヶ月分に充当する。
但し、一括して前納した会費は、如何なる場合も返金しない。充当期間内に休団・退団するなどし、会費の支払い義務が喪失した月分も返金しないことを了承した上で前納すること。
- c. 生計を一にする者が会費の支払い義務が生じた月は、その全員の会費の月額を×0.5とする。

（一時休会）

第6条 やむを得ぬ事情により、一定期間（一ヶ月以上～半年未満）この法人の活動が行えない場合、一時休会することが出来る。

2. 休会を希望する会員は、一時休会申請書（様式00-002号）により理事代表の許可を受けなければならない。

3. 休会期間中の会員は、前条および定款第8条の規定による会費の納付義務を免除する。

- a. 産前産後休業は法に準じ、休会の期間には含まない。
- b. 生後1年未満の実子を扶養する者は、希望により一年未満で育児休会することが出来る。

（退会手続き）

第7条 この法人の退会を希望する場合は、退会届（様式00-003号）により、理事代表あてに申し出るものとする。

2. この法人から金品等を借用している場合、納付しなくてはならない会費が未納の場合等は、速やかにそれを返納または精算すること。なお、それらが返納、精算済であることを確認したうえで、理事代表は退会届を受理する。

（退会日）

第8条 前条により退会を申し出た者の退会日は、理事代表が退会届を受理した日とし、第5条ならびに定款第8条の定める会費の納付については、受理日当該月分までを納付するものとする。

（除名）

第9条 特別な理由なく一年を通し活動実績のない会員は、定款第7条の要件を充たさないと判断し同第11条第1項第1号に基づき除名する。

2. 除名した者は、在籍記録を抹消し如何なる場合も復権（再入会）を認めない。

（賞罰）

第10条 久留米市民吹奏楽団表彰規定を設け、この法人の模範となる会員は、総会の席上でそれを表彰する。

2. 団員の懲戒については、その一切を「理事会」に委ねる。

円滑な運営に係る細則

（特別顧問・顧問および参与）

第 11 条 この法人のアドバイザーとして、特別顧問および顧問・参与を置くことができる。

2. 特別顧問および顧問は、理事会に対し適切な助言を行うことができる。

3. 特別顧問および顧問の選任は、理事会が行い、理事代表が任命する。また任期は 1 年とし再任を妨げない。

（事務局）

第 12 条 この法人の円滑な運営を行うため、事務局を設置する。

2. 事務局は執行部 及び 業務担務者／事業担務者／音楽監督（指揮者）を事務局運営委員とし以上を以て事務局を構成する。

（業務部）

第 13 条 この法人の円滑な運営を行うため、業務部を設置し、事務局業務を分掌し、担当者を置く。

2. 業務部を統括するため業務部長（事務局長）を置くことができる。

3. 業務担当者 並びに 業務部長の選任は、理事会が行い、理事代表が辞令をもって任命する。

（事業部）

第 14 条 質の高い特定非営利活動を行うため、定款第 5 条の規定に基づく事業に対し、事業部を設置し、事業担当主務者を置く。

2. 事業部を統括するため事業部長を置くことができる。

3. 事業担当 並びに 事業部長の選任は、理事会が行い、理事代表が辞令をもって任命する。

（音楽部会）

第 15 条 特定非営利活動の質の向上を促すため、この法人の音楽面を統理し、演奏を指揮する音楽監督／常任指揮者を置く。

2. 演奏技術の向上とパートのまとめ役として、パート毎にリーダー置くことができる。

3. 音楽監督・常任指揮者ならびにリーダーの選任は、理事会が行い、理事代表が辞令を持って任命する。

4. 音楽監督・常任指揮者は、その任を補佐し、音楽活動を推進する補佐（DIRECTOR）を置くことができる。

（会議）

第 16 条 この法人の円滑な運営、或いは質の高い事業を行うため、次の会議を設置する。

（1）業務部会：理事および第 11 条第 1 項の業務担当、必要に応じて関わりのある第 12 条第 1 項の事業担当。

（2）事業部会：理事および当該する 12 条第 1 項の事業担当、必要に応じて関わりのある第 11 条第 1 項の業務担当。

（3）音楽部会：前条第 1 項の音楽監督・常任指揮者およびそれを補佐するもの、必要に応じて、前条第 2 項のリーダーを加える事も出来る。

2. 前項の会議を事務局運営委員会と総称し、理事会の諮問機関とする。

資産および会計に係る細則

（管理の方法）

第17条 定款第39条の規定により、資産及び会計の管理の方法を、次の通り定める。

1. 資産会計に係る次の業務を、経理担当に委託する。
 - （1）入会金および会費の徴収、ならびに管理。
 - （2）寄付金の受付。
 - （3）金銭出納帳の記帳および領収書など諸票の管理保管、ならびに預金通帳の記帳と管理。
 - （4）10000円未満の支払いの執行。但し特定非営利活動に係る科目であること。
2. 経理担当は、次の掲げる執行に関しては、各々稟議を行うこと。また前項の規定に関わらず10000円未満であっても、特定非営利活動に適合する執行かどうか疑わしい支払い（払い出し）に際しては、理事代表の指示を仰ぐ。
 - （1）10000円以上の支払い（払い出し）に際しては、理事代表に稟議を行うこと。
 - （2）50000円以上の支払い（払い出し）に際しては、理事全員に稟議を行うこと。
3. 経理担当は、資産や会計に関し、疑問に思う点などが生じた場合、即座に理事あて報告や相談を行う。また常に大まかな資産の状態について把握しておき、その他会計に関し背任や隠匿などの不正な事項を発見し、または予期した場合、即刻理事代表に対し報告しなければならない。

附 則

本規則（各細則）は、この法人の成立の日から施行する。

本規則（各細則）は、2000年7月1日に一部改正し施行する。

本規則（各細則）は、2005年7月1日に一部改正し施行する。

本規則（各細則）は、2010年11月1日に一部改正し施行する。

本規則（各細則）は、2013年12月1日に一部改正し施行する。

特定非営利活動法人

シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団 入会要項

City Winds 久留米市民吹奏楽団は、久留米で唯一の市民吹奏楽団として1980年結成したアマチュア音楽団体です。また2000年3月に、福岡県知事の認証を得て、特定非営利活動促進法上の法人格を有しています。

会員は、吹奏楽愛好者の集まりで、入会に際して特にオーディションなどはありませんが、一つのチームとして活動活動していく関係上、一定の入会基準としてこの「入会要項」を設けています。

なお、入会を希望される方は City Winds 久留米市民吹奏楽団を熟知され、納得して入会して戴く為、しばらくの間団活動を体験することが出来ます。（※体験期間中は研修員扱いとし、会費の支払義務がありません。）

I 活動の目的 広く一般市民に対してコンサートなどの音楽演奏活動を行い、地域文化の振興と音楽のある豊かな街づくりに貢献します。また、21世紀の地域社会を担う子どもたちに対しては、音楽普及活動を行い、豊かな情操を培うとともに青少年の健全育成に寄与することも目的としています。

（特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団 定款第3条 抜粋）

II 入会資格A 団の目的に賛同する吹奏楽愛好者。 但し、18才未満の者は保護者の承諾が必要です。

III 入会資格B 「演奏会」及び「練習」など、当楽団が営むすべての事業に参加が可能であること。
（諸事情により欠席する場合は、事前に理事までご連絡ください）

IV 練習日 原則として、週に2回の定期練習を行っています。（毎週月曜日と金曜日）
（詳細は毎月発行する会報でお知らせします。また毎週日曜日は自主練習を行うこともできます）

V 練習会場 主に、石橋文化会館（久留米市野中町1015）小ホール・会議室・研修室などを使用します。

VI 練習時間 18:00から21:00頃までです。遅くとも 19:20 迄には 全員揃うよう心掛けてください。
（但し、出演する演奏会直前の練習は、必要に応じ適宜変更いたします）

VII 使用楽器 原則として、使用する「管・打楽器」および「譜面台」は個人持ちです。
（お手持ちでない方は、当吹奏楽団の「備品担当者」にご相談ください）

VIII 使用制服 楽器同様、個人持ちです。＜団章入りブレザーと蝶ネクタイ＞
（正式に団員となる際、当吹奏楽団指定の物を購入して戴きます。詳しくはお尋ねください）

IX 会費 月額1,000円です。 毎月、第一練習日に「経理担当」に納付してください。
（一時休会中の方 および研修員は、規定により会費は免除されます）

※ 吹奏楽はチームプレイです。City Winds の会員としての誇りを持ち 事業には積極的に参加しましょう。
また団の規則は守ってください。（定款ほか規則は、練習場において請求により公開します）

※ 上記の他、必要な連絡事項は毎月発行する会報“City Winds Club”でお知らせします。

***** 18才未満の方の保護者の方へ *****

練習終了後（21:30 頃）練習場で解散いたします。帰り道の事故等が心配されますので、帰宅については、よろしくご指導・ご配慮くださいますよう、お願い申し上げます。

万一、不幸にも事故などが発生した場合、団として一切の責任を負いかねますので予めご承知おきください。なお事柄の解決へ向けて、団として精一杯の協力は惜しみません。

City Winds 久留米市民吹奏楽団 (NPO)

(C) Certification. March.2000. Kurume City Winds Orchestra is the Non Profit Organization which was certified by Fukuoka prefectural governor.

ご意見やお便りなどは・・・ 〒839-8691 久留米東郵便局 私書箱8号「City Winds」あてお送りください。
インターネットアクセスは・・・ City Winds WEBSITE URL: <http://www.city-winds.net> Email: info@city-winds.net

特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団の「会員資格」（会員の種別）**【一般団員】**

一般団員は、City Winds の目的に賛同する管/打楽器経験者で、活動（練習及び事業）に携わることの出来る者で、定款の定める入会手続きを完了した者。

権能：・ City Winds に団籍を置く。（この法人の運営権はない）

・ City Winds の全事業に参加出来る。（特別な事情ある場合は、参加する者（または参加しない者）を理事代表が指名する事もある・制限ある場合は正団員を優先する。）

義務：・ 練習・事業に参加する（特別な事情で参加出来ない場合は別に定める形式で届け出る。なお練習以外の事業（公演等）に参加出来ない場合は、理事代表の承認を得る事）

・ 団費納付（支払い方法は高校生を除き Winds Mate Card 自動引き落とし）月末締め翌月一括払い

・ 連絡網（Email による一斉配信）に登録し受信する。（特別な事情で受信できない者は当該団員の許可を得ること）

・ 法人活動の範囲内での個人の肖像権並びに、活動中に派生した権利は City Winds に帰属する。

・ 以上の他、定款・細則等を遵守し、団の演奏・発展に寄与し、団の一員である誇りと責任感をもつ。

【正団員】（社員）

正団員は、City Winds の目的に賛同する管/打楽器経験者で、率先して活動（練習及び事業）に携わることの出来る者で、定款の定める入会手続きを完了し、入会金（入会時に一回のみ＝1000円）を納付し、理事代表が入会を認めた者。

権能：・ City Winds に団籍を置く。この法人の運営権を有する。

・ City Winds の全事業に参加出来る。（特別な事情ある場合は、参加する者（または参加しない者）を理事代表が指名する事もある・制限ある場合は正団員を優先する。）

・ City Winds の運営権を有する（法人運営に関する表決権を有する） 法人役員（理事・監事）の選任権 及び 被選任権を含む。

・ City Winds の運営・事業・事務局に関わる任務にあたる事が出来る

義務：・ 練習・公演に事業する（特別な事情で参加出来ない場合は別に定める形式で届け出る。なお練習以外の事業（公演等）に参加出来ない場合は、理事代表の承認を得る事）

・ 団費納付（支払い方法は高校生を除き Winds Mate Card 自動引き落とし）月末締め翌月一括払い

・ 連絡網（Email による一斉配信）に登録し受信する。（特別な事情で受信できない者は理事代表の許可を得ること）

・ 法人活動の範囲内での個人の肖像権並びに、活動中に派生した権利は City Winds に帰属する。

・ 以上の他、定款・細則等を遵守し、団の演奏・発展に寄与し、団の一員である誇りと責任感をもつ。

【研修員】（≠体験入団）

研修員は、この法人の目的に賛同する管/打楽器経験者で、将来 City Winds の正団員/一般団員を目指す者。

権能：・ City Winds の事業の内練習に参加出来る。（練習以外の事業は、参加する者（または参加しない者）を、理事が指名する。制限ある場合は参加出来ない）

義務：・ 練習に参加し研鑽を積み、一般団員を目指す。（特別な事情で参加出来ない場合は別に定める形式で届け出る。）

・ 連絡網（Email による一斉配信）に登録し受信する。（特別な事情で受信できない者は当該団員の許可を得ること）

・ 法人活動の範囲内での個人の肖像権並びに、活動中に派生した権利は City Winds に帰属する。

・ 以上の他、定款・細則等を遵守し、団の演奏・発展に寄与し、団の一員である誇りと責任感をもつ。

【特別会員】

特別会員は、この法人の目的に賛同する管/打楽器経験者（過去社員であった者）で、事情で常時活動に携わることの出来なくなった者で、且つ団がその者の有用性を認めた者（定期総会毎に議決された者）。

権能：・ 正団員（社員）に準ずる

義務：・ 正団員（社員）に準ずる。但し、団費納付義務を免ずる。

・ 特別会員資格は、定期総会毎に更新する。常時活動に携わることが出来なくなった事情が無くなった場合は、正団員または一般団員に復帰する。

【名誉会員】

別に定める職責一覧の名誉職にある者。

権能：・ City Winds に団籍を置く。（特別な事情（社員総会議決）がない限り、（この法人）の運営権を有しない。）

義務：・ 法人活動の範囲内での個人の肖像権並びに、活動中に派生した権利は City Winds に帰属する。

・ 以上の他、定款・細則等を遵守し、団の演奏・発展に寄与し、団の一員である誇りと責任感をもつ。

特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団の「職責一覧」

【役員】(理事・監事)

- 理事・監事 定款第13条等(この法人に次の役員を置く。理事3人以上・監事1人または2人。理事のうち、1人を理事代表とする。)の定めに従い選任された者
 - ・選任＝総会 任期＝1年(重任を重任妨げない) ・職務＝City Winds 定款の定め従い(法人)の執務にあたる
 - ・義務 定款の規定のほか(就任を承諾する際に、自署押印した)誓約書に記載された義務を負う。
- 理事代表 定款第14条第2項(理事代表は、理事の互選とする。)の定めに従い選任された者。(法人の代表者)
 - ・選任＝理事会 任期＝1年(重任を重任妨げない) ・職務＝前述(理事・監事)に準ずる。

【事務局運営委員】

理事代表が指名、City Winds(法人)の事務局を運営し、必要な業務にあたり、理事の執務を補佐する社員。
・選任＝理事代表 任期＝選任者在任期間 ・職務＝選任者が定める

【顧問】(顧問の職責を以て、団の直接運営権はない)

- ・団籍等に関わらず、理事会が必要と認めた場合、団の運営に助言/助力を行う顧問をに置くことが出来る。
- ・職務職責＝団運営に関し理事及び事務局に助言助力が出来る。
- ・選任＝理事会 任期＝1年(重任を重任妨げない) 義務＝会員資格の名誉会員に準ずる

【参与】(参与の職責を以て、団の直接運営権はない)

- ・永年(大凡10年以上の団籍があり且つ5年以上団の中枢(理事／監事／運営委員等)の任にあり、その任を全う出来なくなった者で、今後も団にとって有用と理事会が認める社員。または、団籍等に関わらず、前述と同等であると理事会が認める者で、自らの経験を活かし理事会/事務局に助言/助力し団に貢献する意志がある者。
- ・職務職責＝団運営に関し理事及び事務局に助言助力が出来る。
- ・選任＝理事会 任期＝1年(重任を重任妨げない) 義務＝会員資格の名誉会員に準ずる

【団友】(団の運営権はない)

指揮者の要請を受け理事会がその必要を認めた場合、団の事業或いは団の演奏に尽力する団友を置くことが出来る。

- ・職務職責＝自らの持つ専門知識や技能を以て、団の事業或いは演奏活動に可能な範囲で助力する。
- ・選任＝理事会 任期＝なし 義務＝会員資格の名誉会員に準ずる

【名誉理事】(団の直接運営権はない)

- ・永年(大凡15年以上の団籍があり且つ10年以上団の中枢(理事／監事／運営委員等)の任にあり、本人の意志に反しその任を全う出来なくなった者で、その資格有りとし総会が認めるものを理事代表が認証する。
- ・選任＝総会 職務職責＝なし 任期＝永年 義務＝会員資格の名誉会員に準ずる。

【名誉団員】(団の直接運営権はない)

- ・永年(大凡10年以上)社員として団籍があり、本人の意志に反し在籍することが出来ない者で、その資格有りとし総会が認める者、または、団籍等に関わらず、前述と同等とし総会が認めた者を理事代表が認証する。
- ・選任＝総会 職務職責＝なし・任期＝永年 義務＝会員資格の名誉会員に準ずる

この頁に記載する各職は、選任後～本人または一親等(親族関係の隔たりが1世であるもの。ある人とその父母、その子および子の配偶者との関係)親族の承諾を以て就任したものとする。なお、この頁に記載する各職は、各々の選任者が適宜解任できる。

本細則の施行日は、2010年3月1日に遡及し施行したい。

＊以上は、City Winds 定款(第54条 この定款の施行について必要な細則は、理事会の議決を経て、理事代表がこれを定める。)の通り、理事会の議決を経て理事代表が定め施行する細則の案であるが、会員資格・会員の職責に関わる重要案件であるため、本総会に諮り(議決を以て)、団(社員)の総意として施行したいと考えている。

特定非営利活動法人

シティーウィンズ 久留米市民吹奏楽団 御中

入 団 申 込 書

申 請 者	氏 名	パート名：
生年月日	年 月 日 生まれ	性別： 女 ・ 男
自宅住所	郵便番号： ー	
連 絡 先	自宅電話： () ー ※必須 ファックス： () ー なし 携帯電話： () なし 携帯/Eメール： @ なし PC/Eメール： @ なし	
勤務先名 (学校名&学年)	所属部署(学年)：	
未成年者の 入団希望の 保護者承諾	別紙入団要項を熟読し上記の者が 特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団に入会する事を認めます。(申請者が未成年者のみ保護者が自署捺印してください。) 保護者： (印)	

☐ 本人(記載事項)確認のため身分証明書をご提示ください。(未成年は保護者承諾で確認しますので不要)

☐ City Winds 久留米市民吹奏楽団(NPO)の目的や趣旨に賛同し、定款等ルールを守り、チームの一員としての自覚と責任を持ち、活動には積極的に参加します。

☐ なお、City Winds 久留米市民吹奏楽団(NPO)の活動中に発生した個人の権利は City Winds 久留米市民吹奏楽団(NPO)に帰属します。

上記を以て、入団を申請いたします。

* 申込日： 年 月 日

City Winds 久留米市民吹奏楽団 (NPO)

受 理 年 月 日	団 内 回 覧	経理(処理)	当 該 P L	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	団務(綴込)
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日

理事代表受理後→経理担当(徴収処理)→回覧順不同[当該パートリーダー/理事]→団務担当(綴込管理) ※回覧は、次の回覧者に必ず手渡し…不在時は団務預かり

特定非営利活動法人

シティーウィンズ 久留米市民吹奏楽団 御中

一時休団申請書

休団を希望する団員名	パート名：
休団を希望する期間	自： 年 月 日 から 至： 年 月 日 まで
休団せざるを得ない理由	

上記の通り、一時休団を申請します。

*申請 年 月 日

***** ※以下、各担当の確認(署名)を受け、理事代表あてに申請すること。*****

☐ 年 月分までの団費の納付、☐引き落とし徴収者である ☐未納がないことを確認しました。

確認日： 年 月 日 経理担当者署名

☐貸借物がないこと確認した。☐貸与物があるので相談した。()

確認日： 年 月 日 団務担当者署名

※注意事項

- 1)休団を申請する月分までの団費を納付した後、申請してください。
- 2)受理日の翌月分から復団した月分までの団費納付が免除されます。
- 3)休団期間内であっても休団をせざるを得ない事情が解消したら一日も早く復団してください…歓迎します。(復団する際は、団務担当or理事宛に口頭で一報を)
- 4)産前産後・留学・一時出向など特別な事情の場合は、一時休団期間を延長することも可能。(申請時にご相談ください。)

受 理

年 月 日

City Winds 久留米市民吹奏楽団 (NPO)

団内 回覧	経理(処理)	当 該 P L	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事		団務(綴込)
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日

■ 理事代表受理後→経理担当(徴収停止)→ 順不同で回覧[当該パートリーダー/理事]→ 団務担当(綴込管理) ※回覧は、次の回覧者に必ず手渡し…不在時は団務が預かり

復団 処理	復団受付	経理(処理)	当 該 P L	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	団務(綴込)
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日

■ 団務担当または理事が復団受付→ 経理担当(団費徴収再開)→順不同で回覧[当該パートリーダー/理事]→ 団務担当(綴込保管)

特定非営利活動法人

シティーウィンズ 久留米市民吹奏楽団 御中

退 団 届

氏 名	パート名 :
-----	--------

上記、団するにあたり、団費の精算を終え・団からの借用金品を返却した後、定款の規定通り、本届の受理日を以て退団します。

届出日 : 年 月 日

***** ※以下、各担当の確認(署名)を受け、理事代表あて届け出ること。*****

☐ 年 月分までの団費の納付済、☐引き落とし徴収者である ☐未納がないことを確認しました。

確認日 : 年 月 日 経理担当者署名

☐貸与物は全て返却されている事を確認しました。

確認日 : 年 月 日 団務担当者署名

※注意事項

- 1) 団費は、退団届受理月分までの納付して戴きます。
- 2) Winds Mate カードは、退団届受理日の翌月末まで解約しなでください。
- 3) 手持ちの文化センター駐車券は1枚¥50で買い取ります。経理担当に申し出を。
- 4) 希望により制服を買い取ります。団務担当に申し出を。

受 理
年 月 日

City Winds 久留米市民吹奏楽団 (NPO)

団内 回覧	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事		当 該 P L	経理(処理)	団務(綴込)
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日

団 員 資 格 変 更 申 請 書

申請者	氏 名 パート名 :
住 所	※社員への資格変更の場合は住民票(運転免許証)記載通りの住所を正確に記入すること。
現 在	<div>□一般団員 □社員(正団員)</div> <div>□一般団員 □社員(正団員)</div>
申請後	
資格の変更 を希望する 理由。	
推挙者が ある場合	氏 名 パート名 :
備 考	

上記を以て、団員資格の変更を希望します。

* 申込日 : 年 月 日

※注意事項

- 1)自分の現状に即した資格に変更してください。資格変更は何度でも希望できます。
- 2)初めて社員になる場合は。入会金¥1,000-を経理に納付してください。

City Winds 久留米市民吹奏楽団 (NPO)

受付理事 年 月 日	団 内 回 覧	理事承認	理事承認	理事承認	理事承認	理事承認	経理(処理)	当 該 P L	団務(綴込)
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日

社員への変更希望の場合は:理事受付後→理事過半数の承認→経理担当(入会金徴収)→回覧[当該パートリーダー]→団務担当(綴込管理)
一般団員への変更希望の場合:理事受付後→回覧順不同[理事/経理当該パートリーダー]→団務担当(綴込管理) ※回覧は次の回覧者に手渡し不在時は団務預かり

特定非営利活動法人
シティーウィンズ 久留米市民吹奏楽団 御中

事業欠席届

申請者	氏名	パート名：
どうしても参加できない事業。	実施(開催)年月日：	年 月 日
	事業名：	
どうしても参加できない理由。		

- * どうしても事業に参加できない事情がある場合は、当該主務者(主務者が不在の場合は理事)あて、出来る限り早めに届け出てください。
- * 団では本届を受け、出演形態の見直し・出演(実施)の再考・賛助出演の要請や代奏手配。場合によっては、出演辞退や実施の中止等を判断する参考にします。

上記を届け出ます。

*届出日： 年 月 日

City Winds 久留米市民吹奏楽団 (NPO)

受付 年 月 日	団内 回覧	指揮者	当該 PL	理事	理事	理事	理事	理事	主務者
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日

主務者 or 理事受付後→至急回覧 順不同[指揮者/当該パートリーダー/理事]→主務者(事業報告書に綴込提出) ※回覧は、次の回覧者に必ず手渡すこと。

作成 年 月 日

特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団 旅費規程

（総則）

第一条、この細則（旅費規程）は、特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団（以下当団という）の社員及び一般団員が、団務で出張する際の交通費等に対し、当団が支払う旅費について規定する。

（支払対象）

第二条、社員或いは一般団員が、以下のいずれかに該当する場合、旅費を支払う。

1. 理事が指定した会合等に出席する場合。
2. 少人数（全団員数の五分之一以下程度の人数／一部の団員に負担を強いる場合）で、且つ当団が行う特定非営利活動に出張する場合。
3. 当団が認める（当団事務局組織図に明記された）演奏ユニットとして出張する場合。
4. 理事が指定した楽器運搬車両、若しくは理事が指定した人員輸送用の車両を運転した場合。
5. その他、理事会が旅費の支払いを必要と認めた場合。

（支払額）

第三条、社員或いは一般団員が、前条のいずれかに該当する場合、当団は以下の額の旅費を支払い、之を以って費用弁償とする。

1. 出張先が久留米市内の場合は、一律 6 0 0 円。
2. 出張先が久留米市外の場合は、当該区間（ＪＲ久留米駅～出張先に最も近いＪＲの駅）のＪＲ往復運賃に充当する額。
3. 出張先が(福岡県の)隣接県以外の都道府県の場合、必要に応じ当該区間の急行料金 または特急料金を加算する。
4. 理事の承認を得て宿泊した場合は 1 泊 8 0 0 0 円を加算する。
5. 前条 4 項の車両が理事の承認を得て有料道路を使用した場合は、当該区間の通行料金を加算する。
加えて第 1 項の料金を燃料代として加算する。
6. 以上の他、海外出張や特別な出張などについては、その都度理事会を以て、別途その額を決定する。

（支払）

第四条、旅費の支払いは、本人の請求を以て、速やかに現金で支払う。

また旅費を受領した社員或いは一般団員は、当団の規程する書類に受け取りのサイン（自署）または押印しなければならない。その際、当該旅費に係る領収書が有る場合は添付することとする。

但し、公共交通機関などを利用した場合などで、領収書の取得が困難な場合を除く。

（施行期日）

附則 1 この細則は 2 0 0 5 年 3 月 1 日より施行する。

附則 2 この細則は 2 0 0 6 年 3 月 1 日一部改訂し施行する。

特定非営利活動法人
シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団

City Winds 久留米市民吹奏楽団(NPO) 表彰規定

特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団定款第10章第54条及び同法人規則第10条第一項に基づく細則として本表彰規定を定める。

1. 授賞に関する一切（授与の有無・選考など）を理事会に委ねる。
2. 賞種および授賞条件は以下に記す通りとする。

吹奏楽団賞 授賞対象：本法人内外を問わず

本賞は、特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団（以下この法人）の權威と名誉を高め、今後の法人運営に大きく貢献した者、或いは団体に贈る大賞で、この法人の表彰規定の中で最も名誉のある大賞である。

【副賞】表彰状／盾／記念品（記念品については、その授賞理由等を考慮しその都度見当する）

特別功労賞 授賞対象：本法人内外を問わず

この法人の運営に「特別な功績」があった者、或いは団体に贈る賞である。

【副賞】表彰状／盾／記念品（記念品については、その授賞理由等を考慮し、その都度見当する）

理事賞 授賞対象：本法人の社員或いは一般団員に対し、年間を通し授賞

年間を通し、会員の模範的活動を行った社員或いは団員を毎年表彰する。但しその査定については、練習出席率・練習や本番にのぞむ姿勢・当吹奏楽団の演奏への貢献・他団員への啓発・その他等々が、極めて高い位置で、かつ多角的（総合的）なバランスが取れている事を考慮に入れなければならない。なお年間を通し、該当者がいない場合は授賞を見送る事が出来る。

【副賞】表彰状／記念品（記念品については 3,000 ～ 5,000円 相当の金品とする）

功労賞 授賞対象：本法人の社員或いは一般団員に対し、年間を通し授賞

年間を通し、この法人が行う事業を成功に導くなどの功績があった社員或いは団員を毎年表彰する。なお年間を通し、該当者がいない場合は授賞を見送る事が出来る。

なお、3年程度この法人の運営に関する職務にあたり、その職責をまっとうした社員なども対象に加える。

【副賞】表彰状／記念品（記念品については 1,500 ～ 3,000円 相当の金品とする）

新人賞 授賞対象：入団1年未満の本法人会員に対し、年間を通し授賞

入会して一年未満の会員の中から、毎年1名（あるいは1グループ）表彰する。但し、体験入団期間を含み2ヶ月（16練習日）以上続けて在籍していることを最低条件とし、その査定は、練習出席率・吹奏楽団の活動に取り組む姿勢・他新入団員への良い影響・その他等々総合的に行われなければならない。入会2ヶ月未満の者は受賞資格を翌年に持ち越す。

【副賞】表彰状／記念品（記念品については 1,500 ～ 3,000円 相当の金品とする）

皆勤賞 授賞対象：本法人会員に対し、年間を通し授賞

査定の対象期間中（1年間）継続して在籍している事を条件とし、一年間全定期練習に出席し、かつ当吹奏楽団として参加するすべての事業（但し全団出演事業に限る）に漏れなく出演することは快挙であり、その努力と精進を表彰する。

【副賞】表彰状／記念品（記念品については 100円×出席日数 程度の金品とする）

精勤賞 授賞対象：本法人会員に対し、年間を通し授賞

査定の対象期間中（1年間）継続して在籍している事を条件とし、一年間の定期練習、及び当吹奏楽団として参加するすべての事業（但し全団出演事業に限る）に対し、95%以上参加した会員を表彰する。見送る事も出来る。

【副賞】表彰状／記念品（記念品については 3,000円 相当の金品とする）

3. 授与は啓発目的の事業である。総会の席上又は3分の2以上の会員が参加する表彰式で行なう。

以上

1990年12月25日 施行
2000年12月12日 改訂即日施行



特定非営利活動法人シティーウィンズ 久留米市民吹奏楽団・定款第54条に基づく 細則

慶 弔 規 定

第一章 総 則

第一条 [趣旨目的]

本規定は、特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団(以下団という)に属する社員／団員の慶弔等の際し、団の(法人としての)意志を表すると同時に、共に活動する仲間に対し畏敬を(具体的に)示すことを目的とし、また事象に於ける団が(法人としての)示すべき基準として規定する。

なお、社員団員相互間で個人として示す慶意または弔慰に影響を及ぼすものではない。

第二条 [適用範囲]

社員／一般団員(以下、団員と記す)及び会員資格に関する規定(2010/3/30 規定)に定める名誉職に適用する。

第三条 [適用除外]

以下の者は、前条に規定する適用範囲(以下、適用会員と記す)であっても、本規定を適用しない。

1. 団籍が6ヶ月に満たない団員。
2. 3ヶ月以上の団費滞納がある、社員／団員。
3. 他、明確な理由を以て適用するべきでないと理事会が判断する場合。
4. 本規定に定める、対象者本人またはその家族、或いは大半(過半数以上の)社員が、適用を望まない場合は、適用を除外出来る。

第二章 慶 事

第四条 [出産]

適用会員本人に実子が誕生した場合、3000円の祝金を贈る。

第五条 [結婚]

適用会員本人が結婚した場合、5000円の祝金を贈り、祝電を発信する。

第六条 [受賞等]

適用会員本人が、表彰を受けた場合など、当該事象が団のイメージ向上に繋がると理事会が判断した場合に、3000円～30000円の範囲で、事象により理事会が判断する祝金を贈る事が出来る。

第三章 弔 事

第七条 [適用会員本人の死去]

1. 本人が死去した場合は、弔慰金10000円／花一对／弔電を敬供し、弔慰を表すと共に全団に訃報を通知する。
2. 適用会員の内役員本人が死去した場合、残余の役員は、前項に加えホームページなどで対外的公告を行うと共に、登記や資格の変更・届出等、必要な法定手続きを延滞なく行う義務を負う。
3. 在籍期間が15年以上の適用会員本人が死去した場合や、生前団に対する功績が特に大きいと理事会が判断する適用会員本人が死去した場合は、前々項の弔慰金に功績倍数を2～10の範囲で乗ずることが出来る。

第八条〔適用会員の家族の死去〕

適用会員の（配偶者を含む民法の定める一親等以内の）家族が死去した場合、弔慰金５０００円／花一本／弔電を敬供し弔慰を表す。

第九条〔弔事・法要〕

適用会員であった本人の法要にあたっては、理事会の判断により（前々条１項の範囲内で）畏敬を示す事が出来る。

第四章 慶弔以外の事象

第十条〔見舞金〕

- １．適用会員本人が一週間以上入院相当の傷病等を負った場合は、見舞金５０００円を贈り、一刻も早い快癒と復帰を祈念する。
- ２．適用会員本人が災害等を被災した場合も、団として前項と同等の見舞いを行う。

第五章 本規定の運用

第十一条〔事務・業務の執行〕

- １．本規定の事務・業務を執行する慶弔担当の理事代表を置く。慶弔担当の理事代表は理事会で選任する。
- ２．慶弔担当の理事代表は、法人を代表し、本規定に基づき、適切 且つ 迅速に事務及び業務を執行する。
- ３．慶弔担当の理事代表は、本規定で理事会の判断としている事象や、本規定の例外と思われる事象を執行する場合や、本規定を行しない場合は、事前に理事会を招集し、その議決に従い業務を執行する。
- ４．適用会員は、団内で本規定に係る事象を知り得たら、延滞無く慶弔担当の理事代表に知らせること。

第十二条〔執行記録〕

慶弔担当の理事は、本規定に基づき（前条の３項を含む）業務を執行したら、その詳細（期日／場所／内容／金額等）を明確に記録に留め、理事会に報告する義務を負う。

第十三条〔監査〕

- １．監事は、事業年度毎に本規定に係る業務が適切に執行されたかどうか、前条で定めた記録を監査する。
- ２．慶弔担当の理事代表が、本規定を明確な理由なく執行しない場合、監事及び理事は慶弔担当の理事代表を即時解任し全団に報告する、つづいて理事会は延滞なく後任を選任しなければならない。

第十四条〔原資〕

本規定の原資は、特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団一般会計を以て充当する。

第十五条〔改廃〕

本規定の改廃は、定款５４条の規定により、理事会が行う。

附 則

- １．この規定は、全団に付議した日から施行する。



SINCE 1980

所在地 : 〒 830-1126 福岡県久留米市北野町稲数 46-6
事務局 : 〒 839-0852 福岡県久留米市野中町 1015
書類送付先 : 〒 839-8691 久留米東郵便局 私書箱 8 号
インターネットアクセス : <http://www.city-winds.net> info@city-winds.net